

## シンガポール最大の MICE 施設 SINGAPORE EXPO の視察

～年間 800 ものイベントを開催する秘訣とは～

シンガポール事務所

2013年にシンガポールで開催された MICE（Meeting、Incentive Travel、Convention、Exhibition/Event）関連イベント数は 994 件であり、国別で3年連続、都市別では7年連続で世界トップとなりました。

このたび、シンガポール最大の MICE 施設である「SINGAPORE EXPO」を視察しました。

### 1. 運営

巨大国際展示場「SINGAPORE EXPO」と隣接する国際会議場「Max Atria」は、政府系企業テマセク・ホールディングスの 100%子会社である SingEx 社が運営しています。同社は前身の会社を含めて、30 年以上の MICE 施設運営経験を有しています。

また、単に施設を管理するだけでなく、施設やイベントのコンサルティングも行っており、近年は中国の天津や重慶、カタールのドーハ等、海外にも事業展開しています。



SingEx 社の事業体系

### 2. 施設概要

SINGAPORE EXPO は、シンガポールの玄関口であるチャンギ空港から地下鉄（MRT）で1 駅の EXPO 駅に隣接しており、徒歩圏内に2つのホテル（部屋数計600）がある利便性の高い場所に立地しています。1999年に開業し、10の展示場（各展示場10,000 m<sup>2</sup>、正方形の展示場1～6と長方形の7～10はそれぞれ連結可能）、17の食事施設、2,500台収容の駐車場を備え、屋内外合わせて123,000 m<sup>2</sup>の面積を誇ります。2013年には800のイベントが行われ、800万人の来場者を集めたシンガポール最大の MICE 施設です。

Max Atria は、2012 年に開業した SINGAPORE EXPO に隣接する国際会議場です。1 階に 7 つ、2 階に 25 の計 32 の会議室を有し、総床面積 3,000 m<sup>2</sup>の会議室と合わせて 9,000 m<sup>2</sup>のファンクションスペースも備えた施設で、最も広いガーネットでは、1,500 人の収容が可能となっており、SINGAPORE EXPO と一体となって、広大な MICE 施設を形成しています。



立ち並ぶ展示場（SINGAPORE EXPO）



SINGAPORE EXPO 及び Max Atria 見取り図

### 3. 施設各所にちりばめられた工夫

SINGAPORE EXPO 及び Max Atria には、イベントをスムーズに実施するための工夫が凝らされています。会議室、展示場内には可動式の壁があり、用途に合わせて部屋の大きさが調整できるようになっています。その他、柱の内部に敷かれた配電線からフレキシブルに電源が確保できるようになっていたり、非常に軽くて連結しやすい椅子、2人で簡単に組み立てられるステージ土台等、多くのイベントを頻繁に開催するための体制が整えられています。

また、敷地内に緑豊かな中庭スペースが設けられており、来場者がイベントの合間に緑に触れて休憩できるようになっています。説明者によると、シンガポールでは室内冷房が強く効いていることが多く、このような配慮も必要であるとのことでした。



軽く連結が容易な椅子（座り心地も良い）



緑あふれる中庭スペース

#### 4. おわりに

MICE 産業の振興に積極的なシンガポールにおいては、SINGAPORE EXPO 以外にも、IR（統合リゾート）である「マリーナベイ・サンズ」や「リゾートワールド・セントーサ」、中心市街地に近い「サンテック」といった MICE 施設があります。Singapore EXPO はその中でも最大の MICE 施設として、展示会、コンサート、試験会場（視察当日は 1,000 人規模の会計試験実施）等、いかなる目的にも使用可能な体制を整えています。

70%にも達するというイベントのリピート率を見ても、外注することなく、全て会場においてワンストップサービスが提供できるのが SINGAPORE EXPO の強みであり、単なる展示場、会議場の概念を超越した「イベントセンター」であると感じました。

（与那嶺所長補佐 沖縄県派遣）

